



ご当地キャラTopics

ご当地キャラのイベントを通して、自治体間の新しい交流が生まれています。その一部を紹介します。

ふくしまからはじめよう。キビタン交流促進支援事業 市内の小学生が彦根市を訪問

「ふくしまからはじめよう。キビタン交流促進支援事業」は、子どもたちとご当地キャラが県外で交流する事業で、本市と彦根市の交流が県内で初の試みとなります。本市からは、飯村夢斗君と飯村吾夢君の兄弟が「ふくしまからはじめよう大使」として、しらかわんとともに彦根市を訪れ、現地の小学生やひこにゃん・やちにゃんなどと交流しました。

また、夢フェスタでは、飯村君たちが滋賀県でのPR活動をしらかわんステージで報告、ステージ上には彦根市で交流した小学生とやちにゃんも登場し、夢フェスタを盛り上げました。



▲彦根市での交流の様子（右が飯村兄弟）

ご当地キャラ博 in 彦根2014

3大キャライベント開催地首長が会合

10月18日・19日に、彦根市で「ご当地キャラ博 in 彦根2014」が開催され、オープニングセレモニーに、日本3大キャライベント開催地の首長として鈴木市長が招かれました。

また、前日には、3大キャライベントの開催地首長である大久保貴彦市長、河田晃明羽生市長、鈴木市長が初会合し、ご当地キャラを活用した観光や今後のさらなる連携について意見を交換しながら、交流を深めました。

なお、「世界キャラクターさみっと in 羽生 2014」は、11月22日・23日に開催されます。



▲左から河田市長、大久保市長、鈴木市長

本庁舎観光課 ☎@1111 内2214



同時開催の「ふくしまマイルキャラパン」では、マギー審司さんがおなじみのマジックショーを披露しました。

- ①ご当地キャラ大パレードに先頭で登場したしらかわん
- ②全国からヒーローが集ったダルライザーステージ
- ③3次元デビューを飾った小峰シロ。いとまゆお姉さんとダンスを披露
- ④にぎわう小峰通り
- ⑤しらかわんステージでのPRタイム
- ⑥キビタンステージでのPRタイム
- ⑦小峰シロステージでの萌えキャラショー
- ⑧みんなの人気者くまモンのステージ
- ⑨子どもたちと触れ合うメロン熊
- ⑩キャラと一緒にハイポーズ
- ⑪フィナーレの様子（1日目）

ステージで、ご当地キャラやヒーロー、萌えキャラによるPRショーが練り広げられ、お目当てのキャラを一目見ようと各ステージとも大勢の人でにぎわっていました。

また、「ご当地キャラ大パレード」では、ずらりと並んだキャラが小峰通りを練り歩き、沿道からは大きな拍手や歓声が送られました。

各キャラとの触れ合いや、ヒーロー、萌えキャラが見せるパフォーマンスに、子どもだけでなく大人も元気をもらい、どの会場も笑顔であふれていました。

◎ご当地キャラ子ども夢フェスタ in しらかわ2014を開催

全国のキャラたちがくれた

「元気」という贈りもの

9月27日・28日の2日間、全国のご当地キャラクターが集結した「ご当地キャラ子ども夢フェスタ in しらかわ2014」(以下夢フェスタ)が開催されました。今月号では、イベントの様子とご当地キャラが生む新たな交流を紹介します。

子どもも大人も笑顔に

2日間とも好天に恵まれ、来場者数は昨年の10万5千人を上回る、13万2千人となりました。設営されたしらかわんステージ(市民会館前)、キビタンステージ(小峰通り)、小峰シロステージ(白河信用金庫本店前)、ダルライザーステージ(JR白河駅前イベント広場)の4つのス

昨年引き続き2回目の開催となった夢フェスタ。今年も全国から計151体のキャラクター(以下キャラ)が集まりました。この規模は、全国のキャライベントの中で、埼玉県羽生市の「世界キャラクターさみっと in 羽生」、滋賀県彦根市の「ご当地キャラ博 in 彦根」に次ぐもので、東

また、ご当地キャラだけでなく、ご当地ヒーローや萌えキャラが同時に集うイベントは全国でも例がないため、オリジナルテイラーの高い内容になりました。

日本3大キャライベント